

施工例

施工前

施工前は歩道の半分以上をコンクリート部が占拠し、蓋のガタツキや舗装との段差がある。



施工後

区間全てを施工後、アスファルト舗装を行い完成。段差のない人に優しい「バリアフリー歩道」のできあがり。



山形県山形市 国道112号



福島県須賀川市 国道4号



山形県長井市 県道寺泉舟場線



山形新興株式会社

本社・工場 〒992-0864 山形県西置賜郡白鷹町大字佐野原638-2
TEL:0238-87-2009(代) FAX:0238-87-2014

宮城工場 〒989-0701 宮城県刈田郡蔵王町宮字東又36
TEL:0224-32-3911(代) FAX:0224-32-3914

仙台営業所 〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町5丁目26-1
TEL:022-232-2811(代) FAX:022-232-2813

福島営業所 〒960-0231 福島県福島市飯坂町平野字東原43-1
TEL:024-541-2220(代) FAX:024-541-2255

青森営業所 〒036-0331 青森県黒石市八甲60-4
TEL:0172-59-1086 FAX:0172-59-1087

■代理店■

歩道復旧用コンクリート蓋

メイクコンリッド

人にも環境にも、そして予算にもやさしいんです



■本体側溝を現状のまま使用できるので、工事費および工期が大幅に縮減できます。

■コンクリート蓋板を舗装下にする事で、継ぎ目のない、人に優しい歩道にすることができます。

■既設側溝を利用して、歩道幅員を最大限に活用できます。

■固定式グレーチングによって連続集水し、側溝内に排水します。

■建設廃材も最小限にできます。



山形新興株式会社

メイクコンリッドの特徴

[メイクコンリッドで施工した時のメリット]

メイクコンリッドの施工前

- ・側溝のコンクリート蓋部分が狭い歩道の殆どを占めている。
- ・側溝の蓋などが欠けていたり、ガタついたり、側溝脇のアスファルトが沈下したりしており歩きにくい。
- ・側溝蓋の手掛け部に杖先やつま先等が引っかかりたりすることがあり危険。
- ・歩行者は、側溝蓋の上は意図的に避けて歩こうとする事が多い。

メイクコンリッドの施工後

- ・側溝蓋等のコンクリート部が大幅に減りほぼ全面アスファルト舗装の均一な歩きやすい歩道になる。
- ・側溝蓋のガタツキが解消。
- ・固定式グレーチング部が縦断方向に連続して設置しており排水効率も良い。
- ・雨水の民地側への流出も抑えられる。

[工事時のメリット]

在来工法で施工すると

- ① 側溝本体の入れ替えが必要となる。
- ② 側溝工事の掘削によりブロック塀や家屋に影響を与えてしまうことがある。
- ③ 側溝の露出部のみが劣化しているだけで側溝本体が健全である場合でも撤去する必要がある。
- ④ 側溝本体工事が必要な場合、大型重機等が必要であり、大々的な交通規制も必要になる。
- ⑤ 工事後も施工前と同じような仕上がりとなる。

メイクコンリッドで施工すると

- ① 基本的には側溝本体の入れ替えは不要。
- ② 側溝本体を掘り起こさず工事を行うのでブロック塀や家屋に影響を与えない。
- ③ 側溝の健全なところを活かし、劣化した露出部を切断ハツリ加工するので廃棄物等を最小限に出来る。
- ④ 大型重機を必要としないため交通規制を最小限に出来る。
- ⑤ 側溝本体を活かす工法なので、切断加工後は仮蓋として既存の蓋、又はメイクコンリッドを設置しておく事で工事時間外に歩道を解放することも可能。
- ⑥ 工事後は、ほぼ全面アスファルト舗装となり歩きやすいバリアフリー歩道となる。



施工前

- オーバーレイの繰り返しにより車道と民地に高低差があり歩道ですり合わせしている。
- 狭い歩道の半分がコンクリートであり、すり合わせ出来る幅がより狭く非常に歩きにくい。

[主要地方道山形上山線]



施工後

- 車道とのすり合わせの際、歩道幅を有効に使えることができたため勾配が緩やかに仕上がった。
- 歩きにくいコンクリート部を減らし、一様な歩道とすることが出来た。



仮復旧(歩道解放)状況

歩道改修工事が必要

●マウンドアップ歩道をセミフラット歩道に(フラット) ●バリアフリー化したい ●現況側溝や蓋、舗装がガタついたり波打ったりしている

情報収集

現況側溝及び蓋の規格・状況を調査

チェック

対象となる側溝に異常はないか?

チェック

側溝の変形
破損・倒れ etc

異常あり

側溝入替工事

落ち蓋式片落ち側溝
+
メイクコンリッド
(落ち蓋タイプ)

設計

異常なし

側溝と蓋の規格に合わせメイクコンリッドを設計

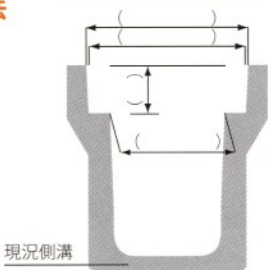
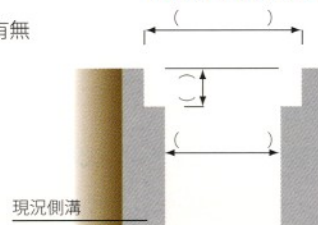
- 荷重条件(T-2,T-14,T-25/縦断・横断・のり入れ等)
- 規格品(USタイプ)を使用可能か?
(US300/400/500/600・T-14/T-25)
- 使用不可の場合、現場に合わせて設計

条件を教えてください
設計致します

設計条件に必要な寸法
(現況側溝がプレキャスト)

設計条件に必要な寸法
(現況側溝が現場打ち)

- ・溝幅(水路内幅・外幅)
- ・蓋寸法
- ・荷重条件・使用条件
- ・蓋掛け寸法
- ・ズレ止めの有無



※()の数値が必要になります。

現況歩道高と計画高が大きく異なる

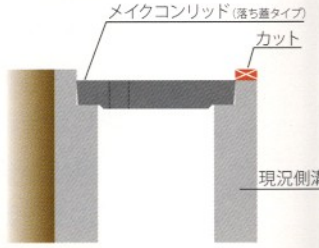
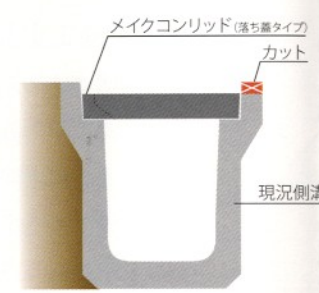
NO

現況側溝の蓋掛りにメイクコンリッド+舗装が納まるか?

YES

現況側溝の耳カット
(舗装厚分)
+
メイクコンリッド設置

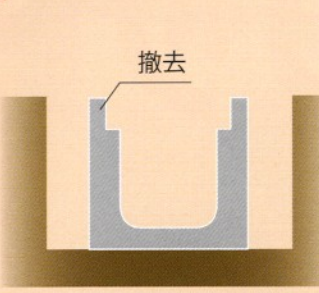
現況側溝をそのまま使用



[落ち蓋式片落ち側溝+メイクコンリッド(落ち蓋タイプ)]

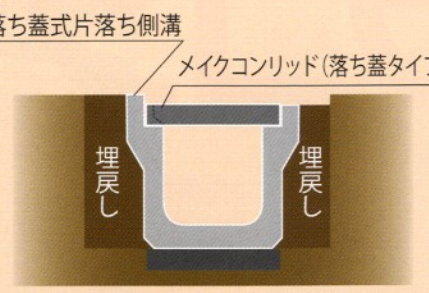
1

掘削及び現況側溝の撤去



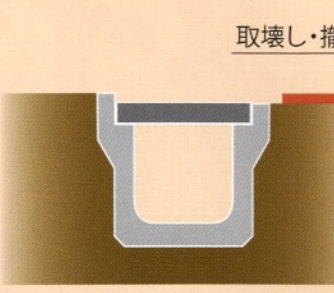
2

落ち蓋式片落ち側溝設置及び埋戻し



3

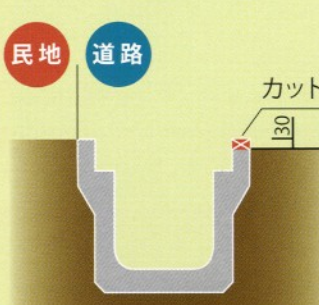
歩道舗装の取壊し及び撤去



[既設道路用側溝を使用する場合]

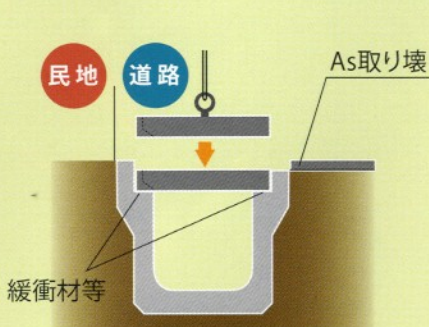
1

既設の側溝蓋をはずし、側溝蓋掛け部を歩道面より3cm程度をカット



2

蓋にガタがある場合緩衝材等を使用し、メイクコンリッドをセット



3

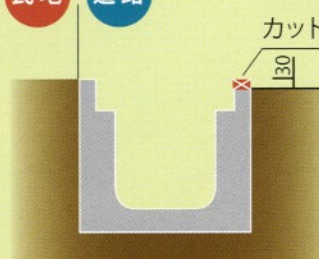
固定式グレーチングをセット



[既設現場打ち側溝を使用する場合]

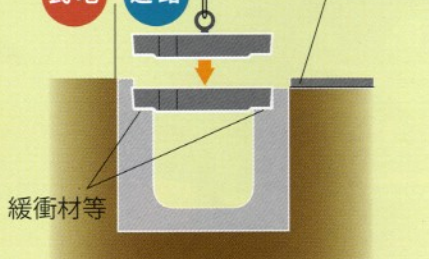
1

既設の側溝蓋をはずし、側溝蓋掛け部を歩道面より3cm程度をカット



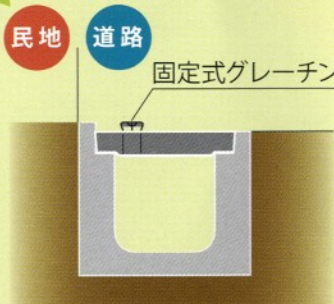
2

蓋にガタがある場合緩衝材等を使用し、メイクコンリッドをセット



3

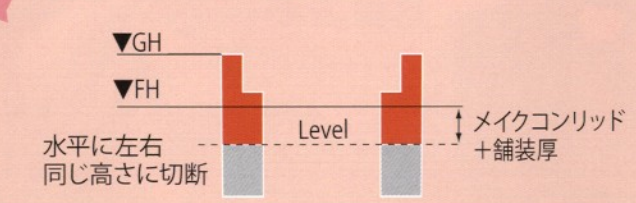
固定式グレーチングをセット



[現況歩道高と計画高が大きく異なる場合]

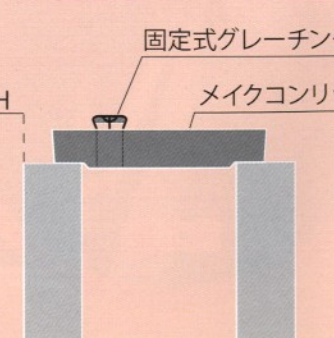
1

現況より計画が低い場合(レベルカッター工法で切断)



2

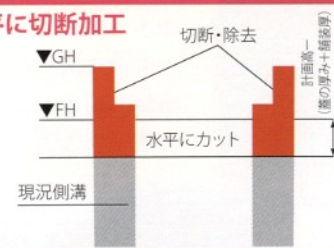
メイクコンリッド及び固定式グレーチング設置



歩道を下げる?
上げる?

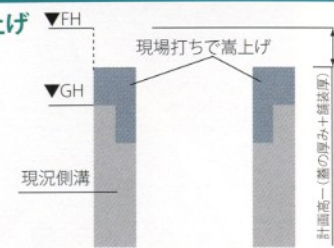
下げる

現況側溝をレベルカッター工法で切断加工



上げる

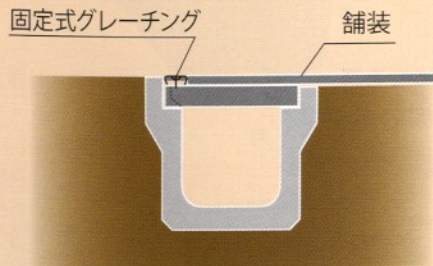
現況側溝の幅に合わせ嵩上げる



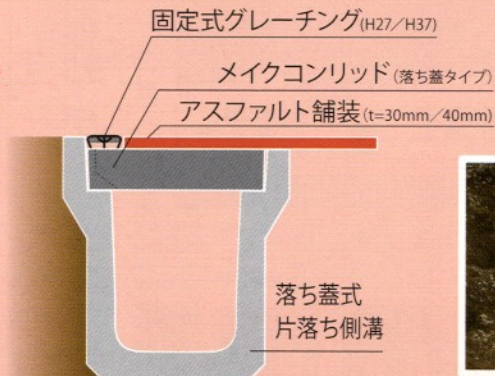
メイクコンリッド設置
(標準品又は現場対応品)

4

固定式グレーチング取付及び舗装



落ち蓋式片落ち側溝を使用

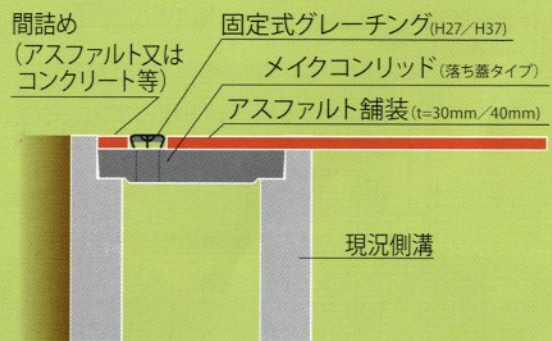


4

As 舗装を行い、完了



現況側溝をそのまま使用



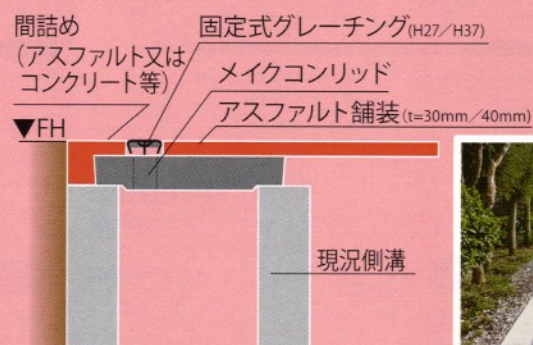
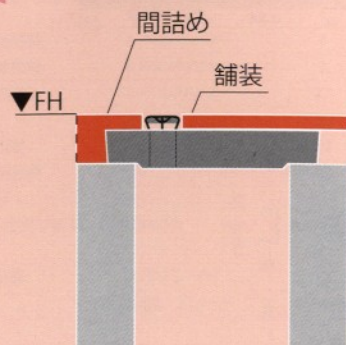
4



現況側溝を水平に切断又は嵩上げて使用

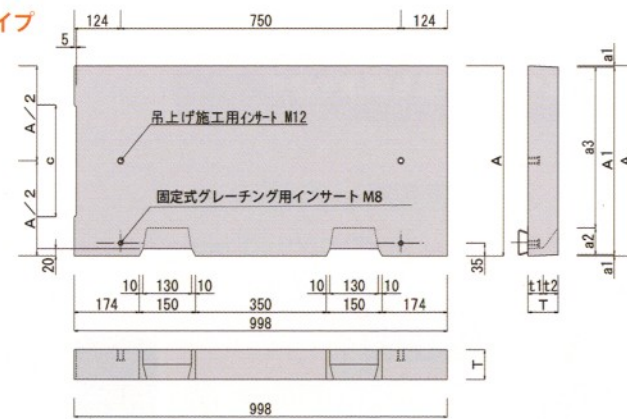
3

間詰め・舗装を行い完了



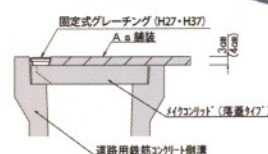
歩道復旧用コンクリート蓋：メイクコンリッド

■落ち蓋タイプ



固定式グレーチング

◆参考図



メイクコンリッド

落ち蓋式片落ち側溝

■T-14規格表

規格	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	a1	a2	a3	c	T	t1	t2		
US300用-T14	409	402	3	71	331	200	65	25	40		61
US400用-T14	509	502	4	71	431	300	80	40	40		95
US500用-T14	620	612	4	76	536	400	95	50	45		137
US600用-T14	730	722	4	81	641	500	115	65	50		196

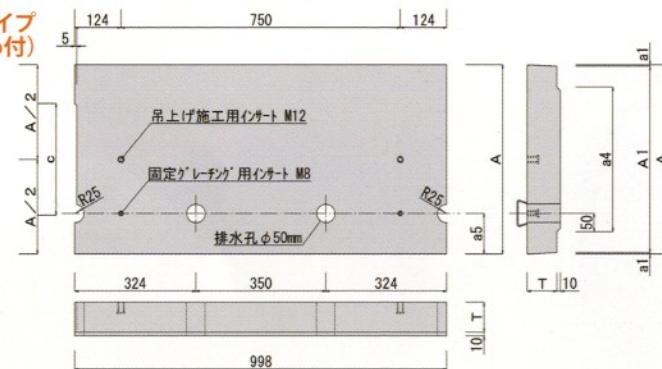
■T-25規格表

規格	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	a1	a2	a3	c	T	t1	t2		
US300用-T25	412	402	5	71	331	200	95	55	40		90
US400用-T25	512	502	5	71	431	300	110	70	40		131
US500用-T25	622	612	5	76	536	400	125	80	45		181
US600用-T25	732	722	5	81	641	500	145	95	50		247

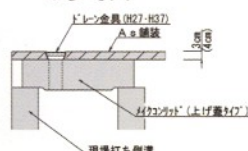
※側溝本体が現場打ちの場合は、その都度御用命ください。

歩道復旧用コンクリート蓋：メイクコンリッド

■上げ蓋タイプ (スレ止め付)



◆参考図



■T-14規格表

規格	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	a1	a4	a5	c	T				
US300用-T14	409	402	3	290	109	200	65				68
US400用-T14	509	502	4	390	110	300	80				104
US500用-T14	620	612	4	490	115	400	95				149
US600用-T14	730	722	4	590	120	500	115				210

■T-25規格表

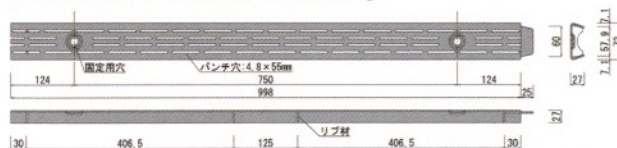
規格	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	a1	a4	a5	c	T				
US300用-T25	412	402	5	290	111	200	95				97
US400用-T25	512	502	5	390	111	300	110				140
US500用-T25	622	612	5	490	116	400	125				193
US600用-T25	732	722	5	590	121	500	145				261

※蓋の厚み・幅等の寸法は現場に合わせ変更できますのでその都度御用命ください。
※スレ止めなしタイプも製作できます。

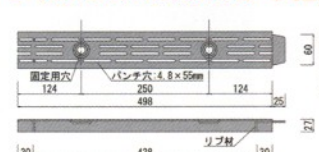
固定式グレーチング

■H27 (舗装厚3cm)

L=1.0m:H27×W72×998 参考重量:3.5kg

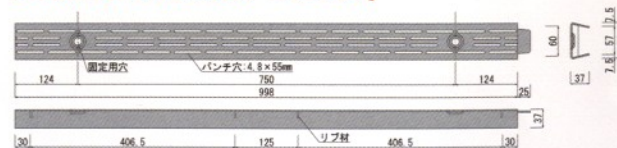


L=0.5m:H27×W72×498 参考重量:1.9kg

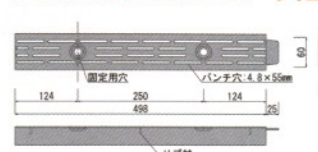


■H37 (舗装厚4cm)

L=1.0m:H37×W72×998 参考重量:4.0kg



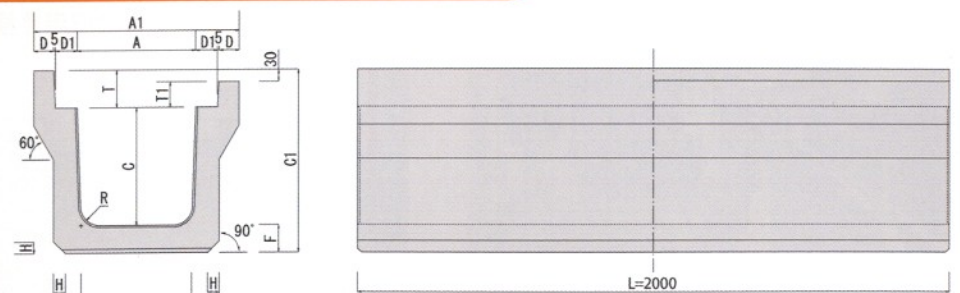
L=0.5m:H37×W72×498 参考重量:2.0kg



※材料は全て亜鉛メッキ鉄板とし板厚=3mmとする。

歩道復旧用コンクリート蓋：メイクコンリッド用側溝

■落ち蓋式片落ち側溝



■T-14型用規格表

呼び名	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	B	B1	C	C1	D	D1	E	F	
300×300			280	420	300	465			70	70	404
300×400	300	520	270	410	400	565	50	55	80	80	454
300×500			260	420	500	675			80	80	565
400×400	400	630	370	510	400	580	55	55	70	70	497
400×500			360	520	500	690			80	80	613
500×500	500	750	460	620	500	705	60	60	80	80	677
500×600			450	630	600	815	60	60	90	90	856
600×600	600	860	550	730	600	835	60	65	90	90	897

■T-25型用規格表

呼び名	寸法表(mm)										参考重量(kg)
	A	A1	B	B1	C	C1	D	D1	E	F	
300×300			280	420	270	465			70	70	388
300×400	300	520	270	410	370	565	50	55	80	80	438
300×500			260	420	470	675			80	80	549
400×400	400	630	370	510	370	580	55	55	70	70	481
400×500			360	520	470	690			80	80	597
500×500	500	750	460	620	470	705	60	60	80	80	661
500×600			450	630	570	815	60	60	90	90	840
600×600	600	860	550	730	570	835	60	65	90	90	879

※可変タイプもございますので別途御用命ください。

参考歩掛け表

(US300/400/500/600用)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	適用
歩道復旧用コンクリート蓋		枚	10.0			
固定式グレーチング		ヶ	10.0			排水用金具・手間含む
既設コンクリートはつり工	t=30mm	m	10.0			はつり手間・側溝内側 t=7mm 以上切断含む
据付工		枚	10.0			蓋板40~170kg/枚
計						
1m 当たり (10 除)						

レベルカッター工法

水路又は側溝を水平に切断加工できます



① 蓋を外して清掃する

② レールを敷き、レベルカッターをセットする

③ 切断

④ 切断状況

[安全] 切断は全て機械で行います

[工期短縮] 側壁両側を同時に一日当たり25m以上切断可能

[低公害] 湿式の cutter を使用するの、粉じんがでません

[対応寸法] 溝幅300~800mm深さ50~400mmまで可能 [その他の寸法は別途問合わせください]

レベルカッター参考歩掛表(切断深度:GL-150mm 切断距離25m/5h)

名称	数量	単位	単価	金額	備考
労務費					
世話役	1	人/日			
特殊作業員	1	人/日			
普通作業員	1	人/日			
機械損料					
レベルカッター	1	台/日			
車両損料	4tトラック(2.9tクレーン)	1	台/日		
燃料費	レベルカッター	27	ℓ/日		
	トラック	26	ℓ/日		
油脂費		20	%		燃料費の計×20%
消耗品費		5	%		機械損料×5%
小計					
1m 当たり経費	25m/5h				経費の小計/25m
材料費					
先行ブレード	0.0070	枚/m			
後追いブレード	0.0046	/m			
1m 当たり単価	切断経費+材料費				

※切断深度がGL-150を超える場合は下記の係数を乗じてください。

切断深度	係数	1m 当たり単価
GL-200	1.15	
GL-250	1.25	
GL-300	1.50	
GL-350	1.80	
GL-400	2.00	

⑤ 切断完了



写真の様な製品もございますので係員までお問い合わせください。

